予算要求資料

令和3年度当初予算 支出科目 款:商工費 項:観光費 目:観光開発費

事業名 新サステイナブル・ツーリズムガイド人材育成事業費補助金

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

商工労働部 観光国際局 観光企画課 国内誘客係 電話番号:058-272-1111 (内 3076)

E-mail: c11334@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 5.000 千円 (前年度予算額:0 千円)

<財源内訳>

				財	源		内	訳			
区 分 事業費	国庫	分担金	使用料	財	産	少 174 人	74 A 7 0 14		_	般	
		支出金	負担金	手数料	収	入	寄附金	その他	県 債	財	源
前年度	0	0	0	0		0	0	0	0		0
要求額	5,000	0	0	0		0	0	0	0	5,	000
決定額	0	0	0	0		0	0	0	0		0

2 要求内容

(1)要求の趣旨(現状と課題)

近年、持続可能な開発目標(SDGs)の達成に向けた取組みが世界各地で行われ、観光分野においても、多くの国が持続可能性を観光政策の目標として掲げている。

折しも現在、新型コロナウイルス感染症により全国的に観光産業が大きな打撃を受ける中、その回復においても持続可能性が重視されており、地域の自然や文化的資源を保護しつつ、観光活用していく「サステイナブル・ツーリズム」の確立が急速に求められつつある。

こうした中、本県が世界に誇る観光資源は、地域が長く育んできた自然や歴史、伝統文化など、サステイナブル・ツーリズムに資するものであるため、まずは観光産業に従事する方々に、本県の観光資源の真の価値を理解いただき、来訪者にそれを語り伝えていただけるよう、「岐阜県観光人材研修センター」においてサステイナブル・ツーリズムガイドとしての人材育成を実施する。

(2) 事業内容

県観光連盟内にある「岐阜県観光人材研修センター」において、サステイナ ブル・ツーリズムガイド研修を実施 ・5圏域ごとに2回ずつ(座学1回、現地視察1回)を実施。 各圏域20名ずつ、合計100名の育成を目指す。

(3) 県負担・補助率の考え方

岐阜県全域をまたがる国内誘客の推進は県の事業であり、県負担は妥当。

(4)類似事業の有無 無

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
補助金	5,000	5 圏域×2 回開催
		(参加者募集、講師謝金、当日運営)
合計	5,000	

決定額の考え方

既定経費等で対応することとし、計上を見送ります

4 参考事項

(1)各種計画での位置づけ

岐阜県長期構想

- Ⅱ ふるさと岐阜県の資源を活かした活力づくり
- 3 地域の魅力を高め、観光交流を拡大し、消費を増やす (人を呼び込み、地域の消費を拡大するために)

(2) 国・他県の状況

本年6月、観光庁及びUNWTO(世界観光機関)駐日事務所により、「日本版持続可能な観光ガイドライン(JSTS-D)」が示されるなど、サステイナブル・ツーリズムの普及促進に取り組まれている。

(3)後年度の財政負担

なし

県 単 独 補 助 金 事 業 評 価 調 書

新規要求事業□ 継続要求事業

++ 11 + + + 4	リックノレジュール リジンドノドエ社大小古楽曲社
補助事業名	サステイナブル・ツーリズムガイド人材育成事業費補
	助金
補助事業者(団体)	(一社) 岐阜県観光連盟
補助事業の概要	(目的)
開助事業の概女	
	サステイナブル・ツーリズムを促進するべく、
	観光産業に従事する方々に、本県の観光資源の真の
	価値を理解いただき、来訪者にそれを語り伝えてい
	ただけるよう、人材育成を実施する。
	(内容)
	県観光連盟内にある「岐阜県観光人材研修センタ
	ー」において、サステイナブル・ツーリズムガイド
	研修を実施
	別形で天旭
補助率・補助単価等	定額・定率・その他
補助年 補助年	
補助効果	岐阜県の観光消費額のさらなる増大
終期の設定	終期 令和3年度
L	I .

(事業目標)

・終期までに何をどのような状態にしたいのか

県内の観光産業に従事される方々が、サステイナブル・ツーリズムガイド として、県内観光資源の魅力を開設できることを目指す。

(目標の達成度を示す指標と実績)

指標名	事業開始前 (R1 年度末)	目標 (R2年度末)	目標 (終期)
①観光消費額	2,933 億円	2,200 億円	3,300億円
②観光入込客数 (実数)	4,603 万人	2,900 万人	4,900 万人

	H29 年度	H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度 (要求)
補助金交付実績				(予算額)	(要求額) 5,000千円
指標①目標					3,300 億円
指標①実績				(推計値)	(推計値)
指標①達成率				(推計値) %	(推計値) %

指標②目標			4,900 万人
指標②実績		(推計値)	(推計値)
指標②達成率		(推計値) %	(推計値) %

(ਜ	年	垂	ത	ᆄ	里)
(HII	-	15	v	JJX.	ᅕ	,

(今後の課題)

・事業が直面する課題や改善が必要な事項

新型コロナウイルス感染拡大により、打撃を受けた県内観光産業は未だ 回復途上にある。

(事業の評価)

•	事業	美の必要性	(社会経	済情勢	}等に汎	沿った事	業か、	県の関与	は妥当か)
	_	N 1:1 1:0 -	- .			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			

〇:必要性が高い △:必要性が低い

新型コロナウイルス感染拡大により打撃を受けた県内観光産業 (評価) の回復を支援するものであり、また、サステイナブル・ツーリズ

ムの普及に資するものであるため必要性は高い。

・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか)

○: 概ね期待どおりまたはそれ以上の成果が得られている △: まだ期待どおりの成果が得られていない

(評価)

0

事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか)

〇:効率化は図られている △:向上の余地がある

(評価) 県観光連盟内の岐阜県観光人材研修センターにて一元的に実施

0 する。

(事業の見直し検討)

/ 4A	ᄪᅜᄓ	√ t π±	の翌年	ф м	7夕 小	ᆂᆇ	+ 41 \	
(※※	ᄪ	* #	(/) 229 什	ᄪᄞ	(公 <i>()</i>)	里 辛	75 %+)	ı

継続・削減・統合・廃止

(理由)